



コントローラとホストの評価

ONTAP 7-Mode Transition

NetApp
October 09, 2025

目次

コントローラとホストの評価	1
7-Mode にシステムを追加することによる評価レポートの作成 移行ツール	1
インベントリレポート XML をインポートして評価レポートを作成する	3

コントローラとホストの評価

環境内のセキュリティ規制に応じて、7-Mode Transition Tool または Inventory Collect Tool を使用して、コントローラとホストに関する情報を収集して評価できます。

- 7-Mode Transition Tool にシステムを追加するか、または Inventory Collect Tool で生成されたインベントリレポートを使用して、7-Mode Transition Tool でコントローラとホストに関するインベントリ情報を収集します。

次に 7-Mode Transition Tool は、インベントリ情報を評価して、移行のための環境評価レポートを作成します。

- 移行のための環境評価を実行する際は、次の考慮事項を理解しておく必要があります。
 - コントローラで評価処理とマイグレーション処理を同時に実行しないでください。
 - アクティブなストレージコントローラでピーク時に評価処理を実行しないでください。

7-Mode にシステムを追加することによる評価レポートの作成 移行ツール

7-Mode Transition Tool にシステムを追加することで、コントローラ、ホスト、および FC スイッチのインベントリ情報を収集できます。そのあとに評価レポートを作成して、追加したシステムの機能を評価するとともに、移行先として選択した ONTAP バージョンでそれらの機能がどのように動作するかを確認できます。

- ストレージシステムおよびホストのユーザ名が、readme ファイルに示されたコマンドを実行するための権限を持っている必要があります。

readme ファイルは '`_7-Mode_Transition_Tool_installed_location \bin\tic`' にあります

- 移行のための環境評価を実行できるように、7-Mode システム、ホスト、および FC スイッチを準備しておきます。
- Windows システムを評価する場合は、ドメインユーザアカウントが必要です。
- 評価用に複数のシステムを追加する場合は、ASCII 形式または UTF-8 形式でエンコードされたテキストファイルを作成し、1 行に 1 つのシステムの形式でシステムの詳細を含める必要があります。

各システムの詳細を次の形式で記述する必要があります。

```
'(ontap|windows|vmware|linux-cisco|brocade) : // (user|domain_user) [ : password_]@] (host_name|IP
```

- 7-Mode Transition Tool をインストールおよび実行するシステムから、コントローラまたはホストにアクセスする必要があります。
- すべての機能に関するインベントリ情報をワークブックに記録できるように、それらの機能を設定するか、またはそのライセンスを有効にする必要があります。
- ストレージシステムのユーザ名には、インベントリ情報を収集するための管理者権限が必要です。
- CIFS 共有名、ユーザ名、グループ名など、すべてのホスト名およびストレージシステム構成は、UTF-8

形式である必要があります。

7-Mode Transition Tool サービスまたはこのツールがインストールされているシステムを再起動すると、ツールに追加したシステムの詳細が失われ、再度ツールにシステムを追加しなければなりません。

手順

1. 移行のための環境評価に最新の Interoperability Matrix (IMT) データを使用する場合は、次の手順を実行します。
 - a. Interoperability Matrix から IMT データをダウンロードして保存します。
 - i. [レポート]メニューの[日次エクスポートの完了*]をクリックします。
 - ii. [日次エクスポートの完了] ダイアログボックスの検索フィールドに「FAS」と入力します。
 - iii. ONTAP SAN ホストの Excel ファイルをダウンロードして保存します。 <https://mysupport.netapp.com/matrix/>["NetApp Interoperability Matrix Tool で確認できます"]
 - b. CLI から 'transition IMT import' コマンドを使用して IMT データをインポートします
 - c. transition IMT show コマンドを使用して、インポートが正常に完了したことを確認します。
 - トラブルシューティング： * IMT データ・インポート操作が失敗した場合は 'transition IMT restore' コマンドを使用して '以前のデータに戻すことができます
2. 7-Mode Transition Tool にログインし、ホームページで * Collect & Assess * をクリックします。
3. [システムの追加] をクリックします。
4. [Add System] ウィンドウで、次のいずれかの操作を実行します。
 - システムを 1 つ追加します。
 - i. システムの完全修飾ドメイン名 (FQDN) または IP アドレスを入力します。
 - ii. 指定したシステムのユーザ名とパスワードを入力します。
 - iii. システムタイプを選択します。
 - Data ONTAP ストレージシステム
 - ホスト： Microsoft Windows、Red Hat Linux Enterprise、VMware ESXi
 - FC スイッチ： Cisco および Brocade
 - 複数のシステムを追加するには、* 参照 * をクリックし、複数のシステムの資格情報を含むテキストファイルを選択します。
5. [追加 (Add)] をクリックします。

評価ステータスが Ready のシステムに対しては、移行のための環境評価を実行できます。
6. 移行のための環境評価レポートを作成します。
 - a. 移行のための環境評価を実施するシステムを選択します。
 - b. Create Transition Assessment Report (移行評価レポートの作成) * をクリックします。
 - c. Create Transition Assessment Report ダイアログボックスで、ターゲットクラスタの Data ONTAP バージョンを選択します。
 - d. レポートのファイル名に付けるプレフィックスを指定します。

e. [レポートの生成 (Generate Report)] をクリックする。

評価ワークブック (「 AssessmentWorkbook 」 が付加されたレポート名) および評価エグゼクティブサマリー (「 AssessmentExecutiveSummary 」 が付加されたレポート名) が、XML 形式で作成されます。

+ 評価レポートの作成に使用する評価ワークブック、評価サマリー、およびインベントリ XML ファイルには、「...etc/webapp/transition-GUI/tMC」フォルダからアクセスできます。

7. Microsoft Excel の評価ワークブックと、Microsoft Office 2007 以降のバージョンを使用した Microsoft Word の評価エグゼクティブサマリーを表示します。

評価ワークブックで、コピーフリーの移行のための環境評価の詳細について、移行の実現可能性 (CFT)、事前確認の概要、事前確認の詳細設定、CFT 事前確認の概要の各タブを参照してください。

評価エグゼクティブサマリーでは、コントローラレベルの評価の詳細について、コピーフリーの移行の実現可能性に関するセクションを参照してください。

場合によっては、評価ワークブックを表示するために Excel でマクロを有効にする必要があります。

評価ワークブックのデータ収集サマリーで、システムのアクセスステータスが「失敗」の場合、そのシステムのインベントリ情報は無効です。評価エグゼクティブサマリーでは、このシステムの一部のフィールドの値は「Not Assessed」と表示されます。

インベントリレポート XML をインポートして評価レポートを作成する

Inventory Collect Tool で作成されたインベントリ XML レポートをインポートして、ホストとコントローラの機能を評価できます。その後、評価レポートを作成して、移行先として選択した ONTAP バージョンでそれらのホストとコントローラがどのように動作するかを確認できます。

- Inventory Collect Tool を実行し、インベントリレポート XML ファイルを生成しておく必要があります。



ホストとコントローラをコピーフリーの移行の対象として評価するには、最新バージョンの Inventory Collect Tool を使用してインベントリを収集する必要があります。

- 移行のための環境評価を実行できるように、7-Mode システムとホストを準備しておきます。

インベントリレポートをインポートして移行のための環境評価を実行する際に、評価対象のシステムにアクセスできる必要はありません。

手順

1. 7-Mode Transition Tool にログインし、ホームページで * Collect and Assess * をクリックします。
2. [インベントリレポート XML のインポート] をクリックします。
3. [Browse] をクリックし、Inventory Collect Tool で生成された XML レポートを選択します。
4. [* インポート *] をクリックします。

システムの評価ステータスには 'Imported ; Ready" と表示されます

5. 移行のための環境評価を実行するシステムを選択します。
6. Create Transition Assessment Report (移行評価レポートの作成) * をクリックします。
7. Create Transition Assessment Report ダイアログボックスで、ターゲットクラスタの Data ONTAP バージョンを選択します。
8. レポートのファイル名に付けるプレフィックスを指定します。
9. [レポートの生成 (Generate Report)] をクリックする。

AssessmentWorkbook レポートと AssessmentExecutiveSummary レポートが XML 形式で作成されま
す。

10. AssessmentWorkbook レポートを Microsoft Excel で表示し、 AssessmentExecutiveSummary レポートを
Microsoft Office 2007 以降のバージョンで表示します。

AssessmentWorkbook レポートを Microsoft Excel で表示する際に、 Excel でマクロを有効にしなければ
ならない場合があります。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。